

「節水」

平群町立平群中学校 三年

坂田 知菜

作文のテーマは、「水について」です。
水というものを見つめ直しました。

水とは、人間が生きていく中で、最も必要なものです。

私たち人間を含めてこの地球に生きる全ての生物は水が無いと生きていけません。

ニュースで、食べ物が無くなって、水さえあれば一ヶ月は生き延びることができたという話をみたことがあります。

地球には、たくさんの人々が住んでいます。皆が皆、何も考えずに水を使っていけば、地球温暖化が進み、水不足がもっと深刻な問題になるのではないか、と思いました。

そこで、私の家は十年前から、「節水活動」をしています。

どんな事をしているのかというと、雨水を再利用しています。

その雨水を保管するための雨水タンクに水を貯めています。

屋根に降った水が全てそこに貯まるので、むだがありません。

ちなみに、フタもちやんとついているのでボウフラがわくこともありませんし、又、水が腐敗したり、藻が生えたりしない様に、きちんと管理もしています。

そして、その貯めた雨水を何に使っているのかというと、庭や畑の水やりに使っています。

また、トイレの排水にも使っています。

これは、トイレのタンクの中にも過した雨水を貯めて、雨水利用をしています。雨水タンクは二つあり、一つは庭や畑の水やりに、もう一つはトイレの排水に使っています。ちなみに、庭や畑に使っている水もちゃん

とろ過しています。

一tのタンクの大きさは、とても大きいです。

初めに私はこのタンクを見たとき、こんな大きなタンクに水が貯まれば、充分に足りるじゃないか、むしろ、あり余ってしまうのでは、と思っていました。

我が家は、四人家族です。雨水タンクには一tの水が入っています。トイレの排水だけで、一体何日で水が無くなると皆さんは思いますか。

約十日です。これには驚きました。

たった十日で一tの水が無くなってしまうのです。

それも、一日中ずっと家にいる訳ではありません。

それでも、一tという雨水がいとも簡単に無くなってしまふのです。

一大家族で、こんなにも早く水が無くなってしまふのですから、平群町の人口で考えると、気が遠くなる程の水を使っていることが分かります。

さらに、県、地方、全国、世界、と考えて

いくと、恐ろしい量の水が必要なことが予想できます。

ちなみに、これはトイレに限った話なので、お風呂など、人の日常生活を考えると、水の使用量は私の想像をはるかに超える量になります。

私は、家で行っている「節水」がいかに大切か、また、水がどれ程貴重かが分かりました。

今回の作文を通して、このような節水が少しでも広まればいいなと思いました。